



The Supporters Times

サポーターズタイムズ



衆議院議員 秋葉賢也 政策・活動レポート

国会開会式終了後の伊吹衆議院議長と各委員会委員長による記念写真。国会議事堂の正面玄関は、初登院、天皇陛下の登院、国賓の登院以外は、通常締め切られています。



21日の震災復興特別委員会が開催された第1委員室にて。



一日も早く、笑顔を取り戻す!!

震災から丸3年を迎えようとしています。地震や津波、原発事故による複合的な大災害であり、いかにせん長期間を要する取組となっており、未だに27万人の方々が避難先で不便な生活を余儀なくされていることは悲痛なことです。

安倍内閣では、復興の加速化を、経済再生や危機管理と並ぶ、最重要課題と位置づけています。私も昨年10月まで復興副大臣ならびに厚生労働副大臣として、現場主義の徹底、司令塔機能の強化、ステージに応じた取組の三つを身上としながら、復興の加速化に取り組んできました。

地震・津波からの復興には、何よりも住宅再建が最重要です。被災者の方々に住まいの見通しを持っていただくため、地区ごとの工程表や住宅・宅地の供給目標を示した「住まいの復興工程表」を策定し、四半期毎に更新して参りました。事業の隘路となる課題に対しては、「用地取得加速化プログラム」をはじめ、4次にわたり加速化措置を講じてきました。その結果、高台移転の計画は全地区で法定手続きを完了し、8割を超える地区で着工し、災害公営住宅でも約7割で着工の段階に入っています。来年3月までに、200地区に及ぶ高台移転と10,000戸を超える災害公営住宅の工事が完了する見込みです。ガレキの処理も、3月末までに完了する見通しとなりました。

また、福島での復興・再生では早期帰還や長期避難者の生活拠点の形成に向けた各種事業を本格化させるよう、具体的な取組を強力に実施していかなければなりません。

住宅やインフラの復旧だけでは、まちの賑わいは戻りません。産業や暮らしの再生を進めることが重要です。被災事業者の事業の再開や施設の復旧を着実に進めます。更に、市街地中心部の商業集積や商店街の再生などを後押しするための施策も充実させてきました。

同時に、健康や生活についても、長期化に伴う対応が必要です。とりわけ一人暮らしの高齢者や障害者はもちろん、241人に及ぶ震災孤児(両親が亡くなった児童)や1,498人にもなる震災遺児(ひとり親となった児童)へのきめの細かいフォローアップが必要不可欠です。

いずれにしても、わが国や世界のモデルにもなるような「新しい東北」を創造していくという視点で先導的な取組に果敢にチャレンジしていく必要があります。これまで「次世代型地域包括ケア」や「東北メディカルメガバンク構想」の推進、「官民連携推進会議」の設立など、東北に持続的な活力をもたらすための事業を立ち上げてきましたが、更に一層強化していきます。今後とも、復興の進捗状況の変化に応じて、真摯に現地現場の声に耳を傾けながら、しっかりとニーズをくみ上げ、被災者の方々が一日も早く普通の生活に戻り、再び、笑顔を取り戻すことができるよう、衆議院議員 秋葉賢也 東日本大震災復興特別委員長 全力を尽くして参ります。

秋葉震災復興特別委員長 Active Photography

日本光電の 研究開発現場を視察



秋葉震災復興特別委員長は、AED(自動体外式除細動器)、脳波計、筋電図検査装置、臨床用ポリグラフ等で国内で高いシェアを維持し続けている日本光電を訪問致し、日本光電幹部の皆様と意見交換致しました。



「東京女子医科大学・早稲田大学連携先端生命医科学研究所(Twins)」に設置されている日本光電の研究所では、日本光電、日立製作所、東京女子医科大学等が共同で開発した「細胞シート全自動生産装置」等、再生医療産業化を進めるための日本光電の取組みを視察致しました。

日本光電 荻野会長 旭日中綬章受章祝賀会



2月10日ホテルオークラ東京で開催された日本光電の荻野和郎会長 旭日中綬章受章祝賀会の席で、秋葉委員長は、荻野会長のご功績を称え、お祝いの言葉を述べました。

東日本大震災復興特別委員会



秋葉委員長司会の下、「震災復興特別委員会」が開催されました。

20日 理事懇談会

東日本大震災から3年を目前にして開催された震災復興特別委員会では、21日根本復興大臣の所信聴取、25日4時間にわたり大臣所信への質疑を行いました。



渋谷で地元の「宮城仙台定食」をPR



渋谷ヒカリエ8階47食堂で、期間限定で販売されていた「宮城仙台定食」。秋葉委員長は、仙台若林区の相原農家で栽培された「芭蕉菜」も含め、お料理全てを美味しく頂きました。

仙台の夕べ



むすび丸、支倉常長や忍者も、イベントを盛り立てていました。



ホテルオークラで開催された「仙台の夕べ」に出席した秋葉委員長。仙台にゆかりのある皆様との親交を深める大切な時間を過ごしておりました。

日本版 NIHって?



今国会では、日本医療研究開発機構法案(仮称)、いわゆる「日本版NIH」法案の提出が予定されています。そこで、秋葉震災復興特別委員長(前厚生労働副大臣)に、日本版NIHについてお話を伺いました。

Q1 日本医療研究開発機構設立が、何故、必要なのですか。

秋葉委員長

現在、国の医療分野における研究開発へのファンディングは、基礎研究の段階は文部科学省、臨床研究・治験段階は厚生労働省、産業化のための研究開発は経済産業省が実施するというように、バラバラな状態です。

そのため、基礎研究から迅速に橋渡し研究を果たし、臨床研究・治験を十分に行えるような基礎・臨床研究の一体化した体制整備が世界をリードするには必要だからです。

Q3 では、現在、各省ごとに保有されている研究開発情報も、政府全体で共有することができるようになるのですか?

秋葉委員長

ええ。新独法の下で、国の研究開発に係る情報は一元的に集約され、プログラムディレクターが国全体の研究開発状況をみながらマネジメントを実施してゆきます。

Q2 現在、各省ごとに助成要件が異なるため、研究段階が進んだ研究者は新たなファンドへの申請を躊躇する等、基礎研究の円滑な実用化の妨げとなっているとの声もありますが…

秋葉委員長

確かに、その通りですね。今国会に提出される「日本医療研究開発機構(仮称)法案」は、助成要件等を統一化し、基礎研究から実用化まで一貫して管理するプログラムディレクターの新設も規定しております。これによって、研究者の皆さんが基礎研究段階から実用化までの全工程を俯瞰しながら研究開発の進捗に応じた最適なファンドを確保することが、狙いです。

Q4 新独法の職員は、新たに採用されるのですか。

秋葉委員長

いいえ。現在、厚生労働省、経済産業省、(独)科学技術振興機構、(独)理化学研究所等に属する職員(合計102名)が日本医療研究開発機構(仮称)へ移管されるようになっています。

2013年度

補正予算のポイント

平成25年度補正予算が、2月に成立しました。総額5.5兆円に上る補正予算が、私たちの生活のどの分野に振り当てられ、私たちの暮らしに活かされるのか、ここでポイントについて報告致します。

競争力強化策(1.4兆円)

1. 中小企業の革新的な事業支援【1582億円】
2. 3大都市圏の環状道の整備【620億円】
3. 国立競技場の建て替え【213億円】など。

女性・若者・高齢者対策(0.3兆円)

1. 待機児童対策【208億円】
2. 女性、若者等の雇用拡大、賃上げ促進等【1383億円】
3. 簡素な給付措置(臨時福祉給付金)の加算措置(高齢者1人当たり5000円)【3420億円】など。

復興、防災、安全対策の加速(3.1兆円)

1. 東日本大震災復興交付金【611億円】
2. 被災者の住宅再建に係る給付措置(住まいの復興給付金)【250億円】
3. インフラの強靱化・老朽化対策【6533億円】
4. 福島再生加速化交付金【512億円】など。

低所得者への現金給付(0.6兆円)

消費増税による低所得者等への影響緩和策

- ① 低所得者向け(臨時福祉給付金)
 - ▶市町村民税(均等割)が課税されない方
 - ▶給付額は、1人1万円。(給付対象者で、年金や児童扶養手当等の受給者は、5千円加算)
 - ▶申請先は、基準日(平成26年1月1日)において住民登録されている市町村です。
- ② 子育て世帯臨時特例給付金
 - ▶基準日(平成26年1月1日)に児童手当(特例給付を含む)を満額受給される世帯。
 - ▶給付額は、児童1人あたり1万円。
- ③ すまい給付金
 - ▶年収510万円以下で、平成26年4月以降に入居する家を購入する方。
 - ▶給付額は、年収に基づき、最大30万円まで。

介護と医療の自己負担軽減制度

介護と医療の費用負担が高額になった場合に、費用の自己負担を一定額にとどめるための制度があります！是非、ご活用下さい。

☆介護費の自己負担(月額)を一定額にとどめるには
高額介護サービス費制度 をご利用できます！

高額介護サービス費制度(世帯単位)

(所得区分)	(1ヶ月の負担上限)
一般(住民税課税)	37,200円
低所得者(住民税非課税)	24,600円
低所得者(年収80万円以下)	個人 15,000円
生活保護受給者	個人 15,000円

☆医療費の自己負担(月額)を一定にとどめるには
高額療養費制度 をご利用できます！

①70歳未満 高額療養費制度(70歳未満 世帯単位)

(所得区分)	(1ヶ月の負担上限)
月収53万円以上	15万円+(医療費-50万円)×1%
一般(住民税課税)	8万1000円+(医療費-26万7000円)×1%
低所得者(住民税非課税)	35,400円

②70歳以上 高額療養費制度(70歳以上 世帯単位)

(所得区分)	(1ヶ月の負担上限)
月収28万円以上	8万1000円+(医療費-26万7000円)×1% (外来のみの場合 1人44,400円)
一般(住民税課税)	4万4400円(外来のみの場合 12,000円)
低所得者(住民税非課税)	4,600円(外来のみの場合 8,000円)

☆介護と医療の自己負担合計(年額)を一定額に抑える為に
高額医療・高額介護合算療養制度 をご利用ください！

高額医療・高額介護合算療養制度(年間負担額)

(所得区分)	75歳以上の世帯	70~74歳がいる世帯	70歳未満がいる世帯
現役並みの上位所得者*1	67万円	67万円	126万円
一般(住民税課税)	56万円	56万円	67万円
低所得者(住民税非課税)	31万円	31万円	34万円
低所得者(年金収入80万円以下)	19万円	19万円	

*1「現役並み」の所得は、70歳未満で月収53万円以上、70歳以上で月収28万円以上を意味

いずれの制度も、利用者の申請が必要です。
介護は市町村の介護保険担当課に、医療は、加入先の医療保険に申請しましょう！



集中 OPINION
秋葉賢也
世界に冠たる日本の社会保障制度を持続のためにも国民の健康増進を

「世界に冠たる日本の社会保障制度を持続のためにも国民の健康増進を」

―――秋葉賢也―――

「世界に冠たる日本の社会保障制度を持続のためにも国民の健康増進を」

―――秋葉賢也―――

「世界に冠たる日本の社会保障制度を持続のためにも国民の健康増進を」

―――秋葉賢也―――

月刊誌『集中medi.con』1月号掲載記事「世界に冠たる日本の社会保障制度持続のためにも国民の健康増進を東日本大震災復興特別委員長秋葉賢也」から抜粋。

Yahoo JAPAN 「熟論:日本の課題」



Yahoo JAPANの討論企画「熟論:日本の課題」第3回「被災3県の未来を語る～より良き復興の姿を目指して～」に登壇した秋葉震災復興特別委員長は、震災から3年が経とうとする今の被災地の状況や被災地の皆さんのお気持ちに触れながら、被災3県の復興のあるべき姿等について討論致しました。3月中旬に、<http://docs.yahoo.co.jp/info/jukuron/>からご覧頂けます。

【活動ブログ】 www.akiba21.net 【ツイッター】 @akibakenya 更新中! 秋葉賢也 検索

秋葉代議士 活動フォトグラフ in 仙台



自民党宮城県連主催 『県民の声を聴く会』

宮城野区と若林区の地元農業者の方々と意見交換をさせて頂きました。頂いた貴重なご意見を生かせるように取り組んで参ります。秋葉代議士はいつも現地現場主義です。

タウンミーティング (国政報告会)

- 3月22日(土) 泉区 19時 @松森市民センター
- 3月28日(金) 宮城野区 19時 @宮城野区中央市民センター
- 3月29日(土) 若林区 19時 @沖野市民センター

愛知治郎後援会新年会に出席

愛知治郎財務副大臣兼復興副大臣は、秋葉代議士の大学の後輩です。東日本大震災復興特別委員長として、政府の復興の加速化施策の実現に協力してゆく決意を示しながら、ご挨拶させて頂きました。



地域密着

二月も多くの被災地の復興現場を視察いたしました!

荒井東の復興公営住宅を視察



公営住宅中央部にあるコミュニティスペース。日当たりもよく、地域の方々の憩いの場となっております。



4月から、若林区、宮城野区をはじめ6カ所の復興公営住宅の入居がはじまります。公営住宅には車いす仕様、ベット可の部屋もあります。今後も、被災地の復興に全力で取り組んで参ります。



実寸150cmもある広いベランダではバーベキューもできます。

東北電力仙台北営業所



管内の電力供給状況を一元管理している管制室を見学。

管制室では管内の電力幹線での異常が一目で分かるようになっており、万が一架線が切断するような事故が起こっても、管制室から電気の供給を止めることが出来る仕組みになっていました。



宮城野区白鳥の排水ポンプの現状

排水ポンプの開放が手動のため、激雨の際の溢水対策を回る必要があります。排水の自動開放装置設置が急務であり、災害対策予算の早期成立をめざします。

東京マラソン完走しました!!

厚生労働副大臣に就任し、健康寿命の延伸をPRするためにはじめたジョギングは、昨年5月の仙台国際マラソンへの参加に発展し、今回は2/23(日)「東京マラソン」への挑戦となりました。



想像以上に苛酷でしたが、ただの一度も立ち止まることなく『復興支援への感謝と加速化』を念じながら、目標の4時間30分を切る4時間23分で無事、完走することができました。

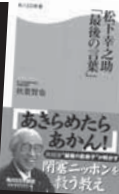
祝 羽生選手!金メダルおめでとう!

地元仙台(七北田中学、東北高校)出身の羽生結弦選手(19)が、ソチ五輪フィギュアスケート男子で金メダルをとりました。宮城県では羽生選手に「県民に夢と希望を与えた」と県民栄誉賞を授与することが決定しました。羽生選手、が日々練習していた仙台市泉区の「アイスリンク仙台」は2004年、経営難により閉鎖の危機に追い込まれましたが、秋葉代議士が県議会議員として、子供たちの大切な場所を奪ってはならないと考え、同リンクの存続に尽力しました。



雨の日はもちろん雪の日も、毎週月曜日の早朝、2時間しっかりと立ち続け国政の現況や政策を訴えております。

多くの皆様にご購読いただき心より感謝申し上げます。全国の主要書店やアマゾン等のインターネットでもお求めいただけます。



『松下幸之助 「最後の言葉」』 秋葉賢也著(角川SSC新書)定価760円

FMいずみ 賢ちゃんの 放送中 いとしのサザンPartIII 毎週金曜午後7時30分～ サザン大ファンの秋葉代議士がパーソナリティーをつとめるこの番組は、インターネットで全国どこからでもご視聴いただけます。

～ kenya's PLOFILE ～

- 昭和37年7月3日宮城県生まれ。
- 角田高校を経て、中央大学法学部卒業、東北大学大学院法学研究科博士課程前期修了。
- (助)松下政経塾卒塾(第9期生 宮城県初)を経て、宮城県議会議員(三期)、総務大臣政務官、厚生労働副大臣および復興副大臣を務める。現在、衆議院議員(四期)、東日本大震災復興特別委員長。
- 母校の中央大学商議員や保護司も務める。
- 著書:『松下幸之助「最後の言葉」』(角川SSC新書)、『地方議会における議員立法』(文芸社)、『東北の夢創造』(ぎょうせい)。
- 特技:書道二段・空手初段。
- 尊敬する人:マザーテレサ、松下幸之助。

秋葉賢也事務所 www.akiba21.net
 仙台市泉区上谷刈4-17-16
 Tel 022(375)4477
 Fax 022(375)0057
 購読料 年額10,000円
 編集 株式会社アクトジャパン

※ お願い 本紙「サポータータイムズ」を是非ご購入ください ⇒ お申込みは仙台事務所までお電話(☎022-375-4477)を!!

ハガキや切手を、是非、カンパ下さい!